

優雅な草姿が魅力。花色も豊富。

< 植物名 >

シンビディウム
シンビジウム

水やり

乾かし気味に管理し、植え込み材料の表面が乾いたらたっぷり水やりをする。

置き場所

出来るだけ日当たりの良い場所に置く。冬場は室内で管理。

用土肥料

生育期間中は適度に肥料を与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え

学名 Cymbidium

英名

属名 シュンラン

科名 ラン

性状(分類) 地生ラン

原産地 東南アジアなど

花色 赤、ピンク、黄、緑など

開花期 冬～春

購入時期

草丈

ID 129

季節 冬、春

JFコード 19091



冬越しと置き場所

日光を好むので、出来るだけ日当たりの良い場所に置く。冬場は暖房のきかせすぎに注意。冬場は室内で管理するが、花後の春～秋は、花茎ごと切り取って、真夏の強い陽射しは避け戸外で管理すると良い。

その他の解説

生育期間中は適度な肥料を。ただし施しすぎは禁物。花がしおれるまでつけていると、その後の生育が悪くなる。

特徴1

‘洋ラン’と呼ばれるものの代表的な1つ。水苔や軽石などで水はけを良くして植え付ける。過湿が苦手なので、乾かし気味に管理して、植え込み材料の表面が乾いたらたっぷり水やりする。時々葉水をすると良い。

特徴2

東南アジア、ヒマラヤ地方などが原産の大型の地生ランで、‘洋ラン’と呼ばれるものの代表的な1つ。ヨーロッパでは早くから、多くの品種が作り出された。優雅な草姿が魅力で、花色もピンク、黄、緑、褐色など豊富なバリエーションが揃い、たくさんの花をつけ、大きく小輪系と大輪系がある。シンビジウムとはギリシャ語の‘船’と‘形’にちなむ名で、唇弁の形からつけられた。